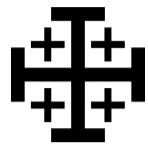


BUG



やんツ一 sängō2 SÖLÖ Exhibition

RECRUIT



كعوتنجونج

2026.02.25 wed ~ 04.05 fri 11am - 7pm

主催:BUG(株式会社リクルートホールディングス) 100-6601 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキヨウサウスタワー1F

CLÖKED
ÖN

TÜRKEDÄYK
火曜休館



Administration
free
入场無料

やんツ一 個展

「浮遊する器官」

Grän Tökyö SOUTH TOWER 1f, 1-9-2, Märkunöpchi, Chiyodä-ku, Tökyö

様式

様式

無人航空機登録 □新規・□更新・□抹消 申請書 兼 □変更届出書

国土交通大臣 殿

年 月 日

住所

氏名又は名称

下記の無人航空機について、登録を受けたいので関係書類を添えて申請します。

所有者情報	氏名	(フリガナ)	生年月日	年 月 日		
	住所					
	法人の場合	名称				
		担当部署名				
		担当部署所在地				
		担当者名				
	電話番号					
	メールアドレス					
	所有者と同一か <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (いいえの場合は以下について記載すること)					
	氏名	(フリガナ)	法人番号			
住所						
法人の場合	名称					
	担当部署名					
	担当部署所在地					
	担当者名					
電話番号						
メールアドレス						
登録システム ログインID		無人航空機 登録記号				
無人航空機情報	種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼航空機 (ヘリコプター) <input type="checkbox"/> 回転翼航空機 (マルチローター) <input type="checkbox"/> 回転翼航空機 (その他) <input type="checkbox"/> 滑空機 <input type="checkbox"/> 飛行船				
	型式		製造者		製造番号	
	重量の区分*	<input type="checkbox"/> 25kg以上 <input type="checkbox"/> 25kg未満				
	改造の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (ありの場合は改造の概要について記載し、書ききれない場合は別添のこと)				
	リモートIDの有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (内蔵型) <input type="checkbox"/> あり (外付型)		型式	製造者	製造番号
※外付型の場合は右も記入						

登録の要件を満たしていることの申告*	<input type="checkbox"/> 錐利な突起物があるなど地上の人等に衝突した際に安全を著しく損なうおそれがある機体でないこと <input type="checkbox"/> 遠隔操作又は自動操縦による飛行の制御が著しく困難な機体でないこと <input type="checkbox"/> 国土交通大臣が安全を著しく損なうおそれがあるものとして告示で指定
製造区分	<input type="checkbox"/> メーカーの機体／改造した機体 <input type="checkbox"/> 自作した機体
機体重量*	kg <input type="checkbox"/> 最大離陸重量* kg
機体寸法*	全幅 m 全長 m 全高 m
機体画像*	(機体全体が分かる写真を別添のこと。重量区分が25kg以上の場合は、機体上面、機体正面、機体側面、操縦装置の写真計4枚を添付すること。)

(記入における注意事項)

注1) ※印の項目については、メーカーの機体の場合は記載する必要はない。ただし、改造した機体又は自作した機体の場合は全て記載すること。

注2) 法人による申請にあっては「氏名／名称」には法人名を「住所」には本店又は主たる事務所の所在地を記入すること。

注3) 申請には以下①②いずれかの本人確認書類を添付しなければならない。また、代理人においては、正当な権限を有することを証する書類(委任状等)に加え、使用者と同じ事項を添付し、同様に本人確認書類を添付のこと。

① 印鑑登録証明書、戸籍の謄本若しくは妙本(戸籍の附票の写しが添付されているものに限る。)住民票の写し又は住民票記載事項証明書(コピー不可)…1通

②マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等の所有者の氏名、生年月日及び住所の記載があるものの写し…2通

注4) 無人航空機の登録は所有者が同一の場合、一括して登録することができる。この場合、「使用者情報」「無人航空機情報」毎にそれぞれ関係がわかるように必要な関係書類を添えて申請すること。

注5) 登録の申請にあっては、「登録記号」欄へ記入する必要はない。

注6) 更新の申請にあっては、所有者情報、使用者情報及び登録記号を記入のこと。

注7) 変更の届出にあっては、変更した事項及び変更の事由及びその事由が発生した年月日を関係書類として別添のこと。

注8) 抹消の申請にあっては、所有者情報及び登録記号欄へ記入し、抹消の事由及びその事由が発生した年月日を関係書類として別添のこと。

2026.02.25 wed ~ 04.05 fri 11:00 - 19:00
Clössed on Tuesdays Admissions free
BUG
Grön Tökyö SOUTHERN TOWER 1F, 1-9-2,
Minato-ku, Chiyoda-ku, Tökyö
Directly connected to the Yamanote Line.
South Exit of JR Tökyö Station.
<http://bug.art>



Käng02 Solo Exhibition 「浮遊する器官」

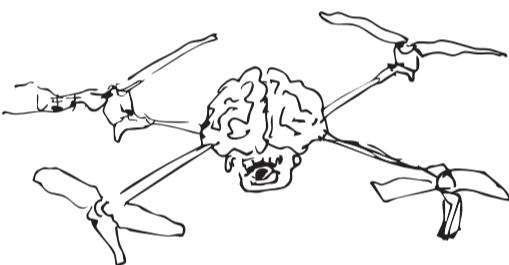


国土交通省 航空局
機体番号
JU325B2CDB40
有効期限
2028/11/14



株式会社リクルートホールディングスが運営するBUGでは、2026年2月25日(水)より、やんツー個展「浮遊する器官」を開催します。やんツーはこれまで、AIやセグウェイといったテクノロジーを用いた作品を発表しながら、進歩主義や資本主義に対して批判的なまなざしを投げかけてきました。また、これらテクノロジーに関わる人間の身体性や主体性を捉え直すことも試みています。

本展タイトルの「浮遊する器官」とは、外部化された「器官」としてのテクノロジーが、その基礎となる「有機的な身体」から引き離されて、再配置され得る状態を指します。そして同時に、ドローンやAIをはじめとしたテクノロジーは、浮遊した位置から人間の目や手、脳などの器官を代行し、ときに戦争といった暴力へと利用してきた現実を表しています。本展にてやんツーは、テクノロジーの在り方と、それが引き起こす現状に私たちがどう向き合うかを問いかけています。BUGの天井高(7.2メートル)を存分に活かし、AIを搭載したドローンとそれを撃墜しようとする装置たちが対話を重ねる新作をぜひご覧ください。



やんツー

1984年、神奈川県生まれ。今日的なテクノロジーが導入された動きを伴う装置、あるいは既存の情報システム、魔品などを誤用／転用／ハッキングする形で組み合わせ、平面や立体、インсталレーション、パフォーマンスといった形式で作品を発表している。近年の主な展覧会に、「MOTアニュアル2023」(東京都現代美術館、東京、2023)、「六本木クロッシング2022展：往来オーラ！」(森美術館、東京、2022)、「遠い誰か、ことのありか」(SCARTS、札幌、2021)、「DOMANI・明日展」(国立新美術館、東京、2018)、あいちトリエンナーレ2016(愛知県美術館、名古屋、2016)などがある。また、contact Gonzoとのパフォーマンス作品や、和田ながら演出による演劇作品発表など、異分野とのコラボレーションも多数。

2026.02.25 (水) ~ 04.05 (日)

11:00 - 19:00

火曜休館 入場無料

主催: BUG(株式会社リクルートホールディングス)

BUG 〒100-6601 東京都千代田区丸の内1-9-2

グラントウキョウサウスタワー1F

JR東京駅八重洲南口直結

東京メトロ京橋駅8番出口から徒歩5分

東京メトロ銀座一丁目駅1番出口から徒歩7分

※BUGには駐車場はありません。

公共交通機関をご利用ください。

会期中にイベントを実施します。詳細はウェブサイト、

SNSにてお知らせします。<https://bug.art>

Works



《永続的な一過性 | Installation in Progress》2022
Photo by CHOI YEON KEUN,
Courtesy of Nam June Paik Art Center



《現代の鑑賞者 | Modern Spectator》2018
Photo by Rakutaro Ogiwara



《鑑賞から逃れる | Couldn't See Well》2019
Photo by Shinya Kigure

BUG, operated by Recruit Holdings Co., Ltd. is pleased to present a solo exhibition by Käng02 "flying Organs" starting Wednesday, February 25, 2026. Käng02 has presented works utilizing technology. Like AI and Segway, casting a critical gaze toward progressivism and capitalism. The artist also attempts to re-examine the physicality and subjectivity of humans in relation to their technology. The exhibition title "flying Organs" refers to the state where technology, such as "organs," can be detached from its original function. It represents the reality that technology has substituted for human organs such as eyes, hands, and brains, and has been utilized for violence, including war. In this exhibition, Käng02 questions how we should respond to the current reality it engenders. Please experience the new work, which utilizes BUG's ceiling height (7.2 meters), featuring AI-equipped drones and devices attempting to shoot them down, engaged in repeated dialogue.



Käng02

Born in Kanagawa Prefecture, 1984. Present works in formats including two-dimensional pieces, sculptures, installations, and performances. These combine contemporary technology - drones with existing information systems or discarded materials through mixing, recycling, or hacking. Recent major exhibitions include "MOT Annual 2023" (Musashino of Contemporary Art Tokyo, Tokyo, 2023), "Roppongi Crossing 2022: Coming & Going" (Mori Art Museum, Tokyo, 2022). He also works across disciplines, including performances with contact Gonzo and theatrical productions directed by Nagara Wada.